ては、既存局舎への種々の建設工事の影響による運用への支障を生じさせてないこと、軟弱地盤での施工に際しての安全対策が重要となる。よって、施工に際して建設工事による運用への影響を軽減しつつ、作業の安全性の向上のため次の項目について提案を求めるものである。具体的な着目点は、①軟弱地盤での施工に際しての安全性向上に関すること、②既存局舎への安全性対策に関すること、③粉塵に関すること、④騒音に関すること、⑤振動に関すること

【技術提案②】

・地下ピットへの地下水侵入対策及びピット内の結露対策としてどのような提案ができるか。

（着目点）

・本施設は重要なケーブル用の地下ピットを有しているにも拘わらず、その建設地は地下水位が非常に高い状況となっている。また本ピットの直上階は運用上、重要なシールド層が施工された整備室となっている。ピット内への地下水の侵入は、鉄筋の腐食が原因となる構造体の劣化及びピット内の結露によるシールド性能の低下を招くこととなり、部隊運用に大きな影響を与える。よって、地下水の浸水に対してどのような対策ができるか、次の項目について提案を求めるものである。

具体的な着目点は、①コンクリートの品質に関すること、②型枠施工に関すること、③防水施工に関すること、④基幹技能者の配置・活用に関すること、⑤結露対策に関すること。

イ　工事全般の施工計画（当該工事における施工上配慮すべき事項等の技術的所見）

ウ　施工体制

⑵　落札者の決定方法

ア　入札参加者は、「価格」、「企業による技術提案」及び「工事全般の施工計画（当該工事における施工上配慮すべき事項等の技術的所見）」及び「施工体制」をもって入札に参加し、次の各要件に該当する者のうち、⑶によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋑　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）を下回らないこと。

イ　上記において、評価値の最も高い者が２者以上あるときは、該当者にくじを引かせて落札者を決定する。

⑶　総合評価の方法

ア　標準点　要求要件を満たしている者に標準点を100点与える。

イ　加算点　算出方法は、予定価格の制限の範囲内の入札参加者のうち、技術資料の内容に応じ、⑴ア、イの評価項目ごとに評価を行った結果、得られた「評価点数の合計値」を加算点として付与する。

なお、技術提案加算点の最高点数は40点とする。

ウ　施工体制評価点　「施工体制評価点」は⑴ウの項目について最高30点の評価点を与える。ただし、事前調査により、施工体制が十分に確保されない場合又は契約の内容に適合した履行がなされないおそれがある場合若しくは品質確保のための施工体制及びその他の施工体制が著しく確保されないおそれがある場合、減点を行う。また、施工体制評価点の低いものに対しては、企業による技術提案に係る評価点数に相当する加算点を減ずる場合がある。

エ　価格と価格以外の要素がもたらす総合評価は、入札参加者の「標準点」とイによって得られる「加算点」及びウによって得られる「施工体制評価点」の合計を、当該入札者の入札価格で除して得た評価値をもって行う。

オ　⑴アの評価項目（企業による技術提案）を行わない者にあっては、⑴イの評価項目の評価内容に応じた加算点を算出し与える。

⑷　⑴の評価項目の詳細は入札説明書による。

⑸　その他　受注者の責により入札時の⑴の評価内容が実施されていないと判断された場合は、ペナルティーとして、工事成績評定を減ずることとし、１工事最大10点減ずる。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒730―0012 広島県広島市中区上八丁堀６―30　中国四国防衛局総務部契約課　電話082―223―7233　ＦＡＸ082―222―3027

⑵　入札説明書の交付期間、交付場所等

ア　交付期間　平成24年10月26日から平成25年２月12日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条第１項に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という。）を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。ただし、金曜日は午後６時まで。

イ　交付場所　防衛施設建設工事電子入札システムセンターより提供する。

http://www.mod-eboc.go.jp

ウ　交付の方法　すべて、電子データで交付を行う。

文書類：ＰＤＦ（Acrobat８形式）

図面類：ＰＤＦ（Acrobat８形式）

数量表等：Excel（2003形式）

申請書類：Word（2003形式）又は一太郎（2008形式）

なお、標記以外の形式による提供は一切行わない。

エ　使用条件　ダウンロードした資料の取り扱いに関する利用規則に同意すること。

オ　その他　通信環境の不具合等のため希望する者は、印刷物の貸与を依頼することができる。なお、その場合は事前に⑴へ連絡を行うこととし、貸与した入札説明書等は実費負担により返却するものとする。

⑶　申請書、技術資料及び設計提案書の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間　電子入札システムによる場合は、平成24年10月26日から同年12月12日まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。（正午から午後１時までの間を除く。）。金曜日は午後６時まで。最終日は正午まで。

ただし、紙入札方式による場合は、午前９時から午後５時まで（正午から午後１時までの間を除く）最終日は正午までとする。

イ　提出場所　上記⑴に同じ。

ウ　提出方法

申請書及び技術資料　電子入札システムにより提出すること。ただし、資料が３ＭＢを超える場合の提出方法等については、入札説明書による。紙入札方式による場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る）（以下「郵送等」という）又は持参すること。

設計提案書　持参又は郵送等によるものとする。

⑷　設計提案書（差替及び追加資料）の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間　平成24年12月26日から平成25年１月８日まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前９時から午後５時まで（正午から午後１時までの間を除く）。

イ　提出場所　上記⑴に同じ

ウ　提出方法　持参又は郵送等によるものとする。

⑸　入札書の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間　電子入札システムによる入札の場合は、平成25年２月６日から同年２月８日まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前８時から午後10時まで。ただし、金曜日は午後６時、最終日は正午まで。紙入札方式による場合は、平成25年２月８日午前９時から正午まで。

イ　提出場所　紙入札方式による場合は、上記⑴に同じ。

ウ　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参すること。なお、郵送等によるものは認めない。

⑹　開札の日時及び場所

ア　開札日時　平成25年２月13日午後２時30分

イ　開札場所　中国四国防衛局５階会議室

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁　中国四国防衛局）又は銀行等の保証（取扱官庁　中国四国防衛局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合は、入札保証金を免除する。

⑶　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、提出場所及び提出方法

ア　提出期間：平成25年１月17日から同年２月８日まで（利付国債の提供の場合は平成25年１月28日）の行政機関の休日を除く毎日、午前９時から午後５時まで。ただし、正午から午後１時までの間を除く。